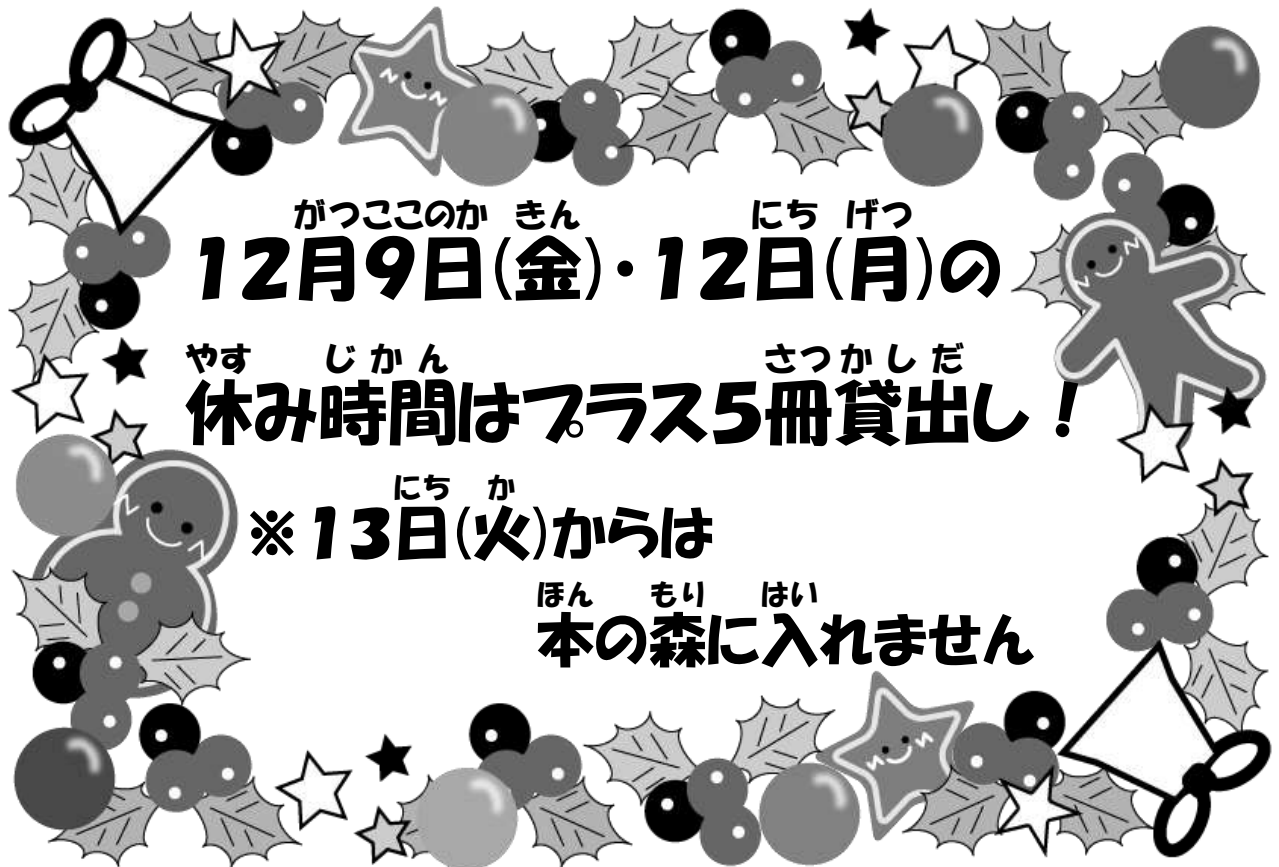


と しょ 図書だより



家庭数



かした
プラス貸出しは…

としょ じかん か さつ
図書の時間で借りた3冊にプラスして

さつ か
5冊借りることができます。

ぜんぶ さつ つか ひと さつ か
全部で8冊(チケットを使った人は9冊)まで借りられます。

ことし ふうやす ほん もり はやし
今年の冬休みは本の森を早く閉めてしまうので、たくさん

か
借りられるようにしましたが、8冊の本は重くなります!

いえ も かえ かんが か
家に持ち帰ることも考えて借りましょう!!



「黒ねこのおきゃくさま」(福音館書店)
 作/ルス・イツワース

貧しいおじいさんの
 家に来た黒ねこ。
 おじいさんは、この
 お客さまにパンや
 ミルク、お肉まで
 あたえます。
 そして翌朝、奇跡が…。

「だれも知らないサンタの秘密」(あすなろ書房)
 作/アラン・スノウ

なぜイイ子にしてない
 と、サンタはこないの？
 だいたい！なんでイイ子
 かどうかわかるの？
 そこには、おどろくべき
 秘密があったのです！

「メリークリスマス

世界の子どものクリスマス」(BL出版)
 作/市川里美

サンタクロースの名前の
 由来、イタリア・インド
 メキシコ…世界18か国
 のクリスマスの過ごし方
 などが、温かく鮮やかな
 絵と共に紹介されま
 す。

「つるばらむらの三日月屋さん」(講談社)

作/茂市久美子

つるばら村のくるみさん
 は、駅前に三日月屋と
 いうパン屋さんを出す
 ことができました。
 村の動物たちからの
 注文は、ちょっと
 かわったパンばかりです。

「アンナの赤いオーバー」(評論社)
 作/ハリット・ジーフェルト

戦争は終わりました！
 戦争が終わったら、アンナ
 はオーバーを買ってもら
 はずでした。でも、お店は
 空っぽで何もありません。
 アンナのお母さんは、
 どのようにしてオーバーを
 手に入れるのでしょうか？

「賢者のおくりもの」(理論社)
 作/オー・ヘンリー

明日はクリスマスだと
 いうのに、貧しい夫婦
 には、お互いのプレ
 ゼントを買うお金が
 ありませんでした。
 愛しあう2人は、それ
 ぞれが、ある覚悟を
 決めるのでした。
 はたして、幸せなクリス
 マスは訪れるのでしょうか？